

スイミングスクール等民間業者と連携した水泳授業の試行実施について

児童生徒にとって、安全でより良い水泳授業の実施方法を検証することを目的として、令和6年度から試行実施を開始したスイミングスクール等民間業者と連携した水泳授業について、令和7年度は、実施校を拡大（小学校4校、中学校1校）し、令和6年度からの継続実施校と合わせて、計9校（小学校7校、中学校2校）で試行実施を行います。

1 実施校等**(1) 令和6年度からの継続実施校**

対象校	実施期間	移動方法	実施施設
正親小学校	5/13～	徒歩	(株)アクトス（星の子スイミングスクール）
祥豊小学校	5/20～9/24	バス	(株)ニュードライバー教習所 （スポーツプラザ・エース）
新林小学校	6月～	バス	(株)イトマンスイミングスクール
中京中学校	6/26～9/25	徒歩	(株)COSP A ウエルネス（コ・ス・パニ条24）

(2) 令和7年度新規実施校

対象校	実施期間	移動方法	実施施設
紫明小学校	6/3～7/15	徒歩	コナミスポーツ(株)（コナミスポーツクラブ北大路）
第三錦林小学校	6/2～10/28	バス	(公財)京都踏水会
山階南小学校	5/13～11/18	バス	(株)ルネサンス （スポーツクラブルネサンスイオンタウン山科桧辻）
向島藤の木小学校	5/23～7/18	主にバス	コナミスポーツ(株)（コナミスポーツクラブ伏見）
梅津中学校	5/19～10/1	バス	セントラルスポーツ(株) （セントラルフィットネスクラブ太秦）

※バスはスイミングスクール所有のバス、またはスイミングスクールが手配したバスを利用

※実施期間は現在の予定であり、変更になる場合があります。

2 授業実施方法**(1) 指導体制**

- ・事前に学校と委託先で授業内容や進行の打合せを行い、教員とインストラクターが一緒に授業を実施する。インストラクターは主にプール内での専門的な技術指導・助言を行う。
- ・プール監視は委託先の監視員が行う。

(2) 指導時間

- ・1回あたりの指導時間（入水時間）は60分を基本とする。
- ・小学校は各学年6回、中学校は1・2年は5回、3年は4回を基本とする。

3 取材対象校

- (1) 学校名 山階南小学校（京都市山科区東野八代10）
- (2) 日 時 5月20日（火）9時20分～10時20分
※時間は前後する可能性があります。
- (3) 場 所 スポーツクラブ ルネサンス イオンタウン山科桧辻
（京都市山科区桧辻草海道町15-1）

※取材にあたっては前日17時までに以下の問合せ先へご連絡ください。

4 問合せ先

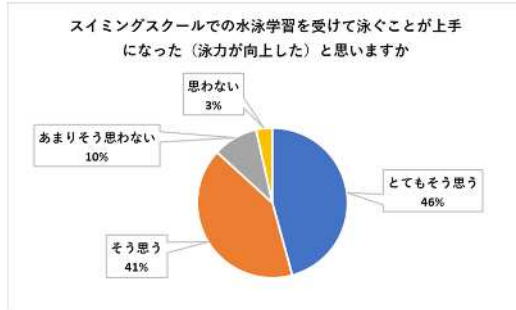
京都市教育委員会 体育健康教育室 体育担当
TEL 075-708-5322 （担当：奥田、松田）

(参考) 令和6年度成果と課題

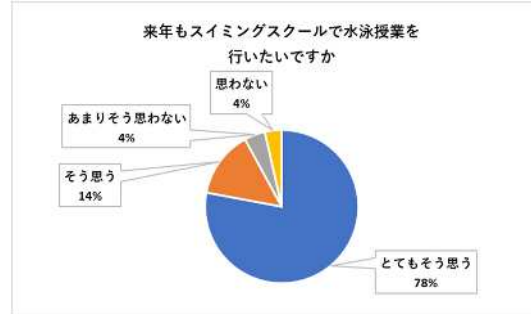
児童生徒・保護者・教職員へのアンケート結果（一部抜粋）

○児童生徒（回収率 76.6%）

① 成果



87%が泳力が向上したと回答



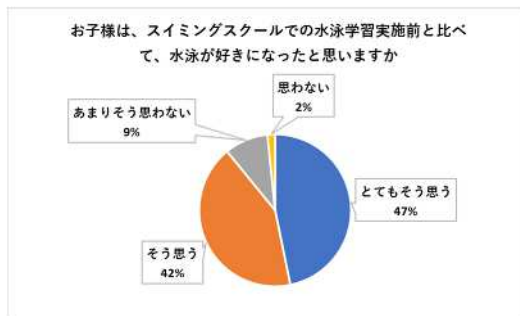
92%が継続を希望

② 課題（自由記述から）

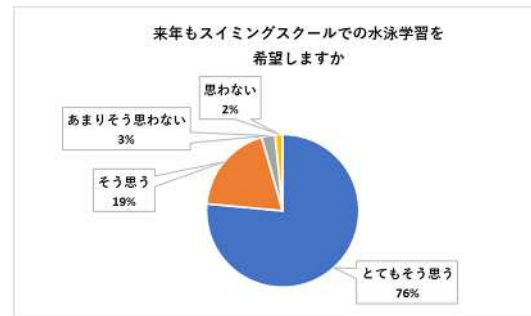
- ・先生に教えてもらうから、自分たちで考えて泳ぐことがなくなった
- ・自分の泳ぎ方で泳げないしもうちょっと簡単なほうがよかった

○保護者（回収率 60.2%）

① 成果



89%が水泳が好きになったと回答



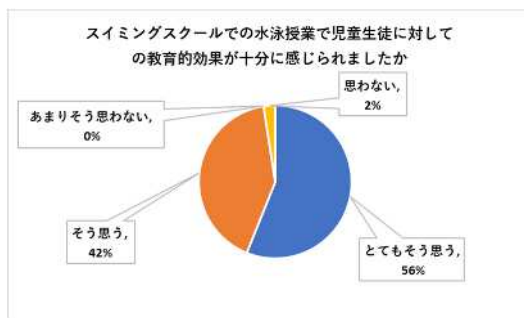
95%が継続を希望

② 課題（自由記述から）

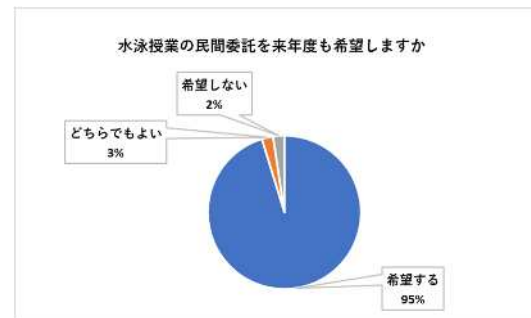
- ・バスでの送迎なので、事故やバスへの閉じ込めなど気になる
- ・水泳学習であるので、極力子ども達主体で進めていって欲しい

○教職員（回収率 45.2%）

① 成果



98%が教育的効果があったと回答



95%が継続を希望

② 課題（自由記述から）

- ・学校敷地内へのバス乗入れや門の開閉などに手間がかかったように思える
- ・評価や業者との事前の打ち合わせなどを考えると大変な部分も確かにある